

ゼロトラストの概念を取り入れた セキュリティ対策でDXを実現したいお客さまへ

XaaS Access Security ソリューション(ゼロトラストセキュリティ)



すべてを“信用しない” 最新のセキュリティで 企業を守る

Feel secure



過不足のない
お客さまにあったセキュリティ対策で
安心・安全を実現

Security



ユーザーがどこにいても、
データがどこにあっても、
同じセキュリティレベルでアクセス
ストレスのない業務環境を提供

Correct access



認証されたユーザーの
正しいアクセスのみを許可することで
適切なSaaS利用とWeb閲覧を可能に

！
お客さま環境に合わせたステップで
ゼロトラスト環境を実現します

ソリューションの特長 SOLUTION

マイクロセグメンテーションの実装で、きめ細やかなアクセス制御を実現
お客さまに合わせたゼロトラスト環境をステップ論で導入

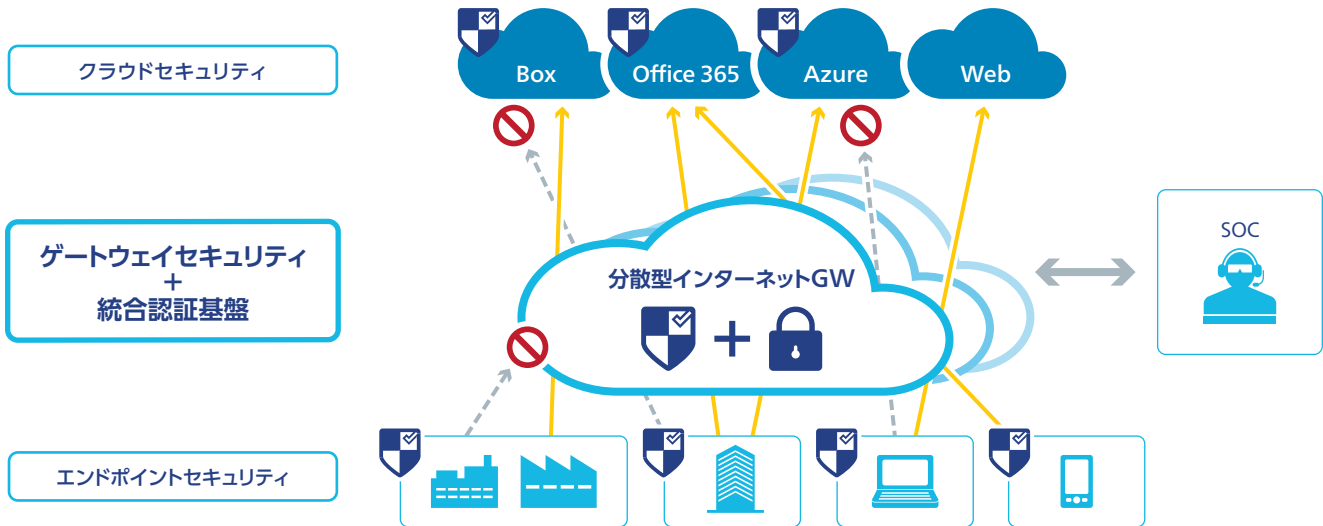
導入ステップ例

STEP 1
ゲートウェイセキュリティ +
統合認証基盤

STEP 2
セキュリティオペレーションセンター
(SOC)の追加

STEP 3
クラウドセキュリティ +
エンドポイントセキュリティ

STEP 4
マイクロセグメンテーションの
実装



クラウドセキュリティ

ご利用中のさまざまなクラウドサービスに対し、単一のコントロールポイントを設け、シングルサインオン、アクセス制御、ログ取得といったクラウドリソースへのアクセスに関する一元的なセキュリティポリシーの適用を実現します。

ゲートウェイセキュリティ (分散型インターネットGW)

プロキシ、SSL復号、トラフィック可視化、認証連携といった、インターネットGW機能です。複数リージョンによる分散配置で高可用性を実現します。またSDPで本ソリューションの中心機能であるマイクロセグメンテーションを実装します。

エンドポイントセキュリティ

脅威の侵入が避けられないことを前提とし、端末内で動作しているアプリケーションの詳細なアクティビティ情報をリアルタイムに収集、その後レスポンスにて応急処置、原因調査といった高度な対応が可能です。

統合認証基盤

複数のシステムを利用する際に、適切なユーザーが適切なITリソースにアクセスするために、各システムのユーザー認証やユーザーIDの管理を統合的に行うための仕組みです。SDP、可視化、エンドポイント、クラウドセキュリティなどの一元管理に重要な機能です。

SOC

分散型インターネットGW、エンドポイント、クラウドセキュリティのログ相関分析 (SIEM) を実施、セキュリティ分析官の判断により脅威通信を能動的に遮断します。またNTT Comならではのマルチセキュリティベンダー製品のログ相関分析により、さらに高精度な分析も可能です。

お問い合わせ

NTTコミュニケーションズ株式会社

- 記載内容は2019年9月現在のものです。
- 表記のサービス内容は予告なく変更することがありますので、お申し込み時にご確認ください。
- Boxは、Box, Inc.の登録商標です。
- Office 365およびAzureは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- 記載されている会社名や製品名は、各社の商標または登録商標です。